

龍谷大学世界仏教文化研究センター設立記念シンポジウム

# 仏教を通じた 日韓文化交流の歴史と展望

## — 未来への伝灯 —

日時

2015(平成27)年

10月20日(火)

9:30~17:30

一般来聴歓迎  
入場無料  
事前申込不要

### 【基調講演】



宗浩(朴文基) Jong-Ho 東国大学校佛教学院・佛教大学長  
「韓日(日韓)仏教交流1500年の記憶と未来」(通訳あり)

### 【第一部】時を越える — 仏教の研鑽 —



馬場久幸 佛教大学非常勤講師  
「日韓仏教交流と高麗版大藏經一室町・江戸初期の大藏經の活用を中心として—」



藤能成 龍谷大学文学部教授  
「大衆仏教の巨星・元暁と親鸞—その生涯と精神・思想の共通性—」

### 【第二部】境を越える — 仏教の伝播 —



赤羽奈津子 龍谷大学仏教文化研究所客員研究員  
「渡来系氏族と寺院」



姜文善(慧源 Hye-Won) 東国大学校佛教学院教授  
「朝鮮開化期、日本仏教の布教活動—真宗大谷派と曹洞宗の布教—」(通訳あり)

### 【第三部】未来へ向けて — 仏教の役割 —



出羽孝行 龍谷大学文学部准教授  
「韓国における児童生徒人権条例の内実化—京畿道における教員研修を中心として—」



金浩星(Kim, Ho Sung) 東国大学校佛教学院教授  
「韓日平和のための仏教の役割—『懺悔なき許し』の再解釈を中心として—」

コメンテーターによる発表のまとめ

会場

龍谷大学  
大宮キャンパス  
東翼1階 103教室



お問い合わせ 龍谷大学世界仏教文化研究センター 〒600-8262 京都市下京区七条通大宮東入大工町125-1白亜館2F Tel:075-343-3808

【主催】龍谷大学世界仏教文化研究センター 【共催】東国大学校、龍谷大学仏教文化研究所、龍谷大学アジア仏教文化研究センター、龍谷大学人間・科学・宗教オープン・リサーチ・センター  
【協賛】浄土真宗本願寺派  
【後援】朝日新聞京都総局、読売新聞京都総局、毎日新聞京都支局、日本経済新聞社京都支社、共同通信社京都支局、産経新聞社京都総局、京都新聞、中外日報社、文化時報社(順不同)



外務省認定・日韓国交正常化50周年記念事業

詳しくは [世界仏教](#) [龍谷](#)

検索

# 仏教を通じた 日韓文化交流の歴史と展望

— 未来への伝灯 —

## 開催趣旨

龍谷大学と東国大学校との間で結ばれた協定にもとづき、2004年度より両大学間で交換講義が実施されています。毎年、本学からは講師二名を韓国に派遣し、浄土真宗を含む日本仏教を中心とする内容の講義を行ってきました。また東国大学校からは講師一名が日本に派遣され、韓国仏教を主とする内容の講義が本学において行われ、相互に仏教を中心とした文化の理解を深めてきました。

周知の通り、本年は日韓外交正常化50周年という節目の年であり、「共に開こう新たな未来を」のキャッチフレーズのもと、外務省を中心に多様な記念事業が展開されています。本シンポジウムもその記念事業に認定されました。仏教が六世紀に朝鮮半島から伝来して以来、日本と韓国の間には、千五百年にもおよぶ交流の歴史があります。日韓仏教交流に精通する内外の研究者が一堂に会し、その歴史を回顧し認識を共有する場をもつことは、両国の未来を考えるために、意義深いものとなるでしょう。

浄土真宗を建学の精神とする龍谷大学は、仏教を機軸として、思想・歴史・文化およびその関連領域に関する総合的学術研究を行うとともに、現代社会がかかえる様々な課題に応答する研究を推進する国際的研究拠点の形成を目指し、世界仏教文化研究センターを設立いたしました。

このたび、本センター設立を記念して、東国大学校から研究者を招き、「仏教を通じた日韓文化交流の歴史と展望」をテーマとした国際シンポジウムを開催いたします。

## プログラム

総合司会	杉岡孝紀	龍谷大学農学部教授
通 訳	藤能成	龍谷大学文学部教授
	許秀美	龍谷大学文学部講師
9:30~9:45	開会挨拶	赤松徹眞 龍谷大学学長
	来賓挨拶	大谷光真 浄土真宗本願寺派前門主
	開催趣旨	若原雄昭 龍谷大学副学長

### 基調講演

9:45~10:35	「韓日(日韓)仏教交流1500年の記憶と未来」(通訳あり) 宗浩(朴文基) Jong-Ho 東国大学校佛敎大学院・佛敎大学長
------------	--

### 第一部「時を越える—仏教の研鑽—」

10:45~11:25	「日韓仏教交流と高麗版大藏經 —室町・江戸初期の大藏經の活用を中心として—」 馬場久幸 佛敎大学非常勤講師
11:30~12:10	「大衆仏教の巨星・元暁と親鸞 —その生涯と精神・思想の共通性—」 藤能成 龍谷大学文学部教授
12:10~13:15	昼休憩

### 第二部「境を越える—仏教の伝播—」

13:15~13:55	「渡来系氏族と寺院」 赤羽奈津子 龍谷大学仏教文化研究所客員研究員
14:00~15:00	「朝鮮開化期、日本仏教の布教活動 —真宗大谷派と曹洞宗の布教—」(通訳あり) 姜文善(慧諫 Hye-Won) 東国大学校佛敎大学教授

### 第三部「未来へ向けて—仏教の役割—」

15:05~15:45	「韓国における児童生徒人権条例の内実化 —京畿道における教員研修を中心として—」 出羽孝行 龍谷大学文学部准教授
15:50~16:30	「韓日平和のための仏教の役割 —『懺悔なき許し』の再解釈を中心として—」 金浩星(Kim, Ho Sung) 東国大学校佛敎大学教授
16:45~17:15	コメンテーターによる発表のまとめ コメンテーター 龍溪章雄 龍谷大学文学部教授 藤原正信 龍谷大学文学部教授
17:15~17:30	挨拶 入澤崇 龍谷大学文学部長 閉会挨拶 能仁正顕 龍谷大学世界仏教文化研究センター長

